

地方創生・しがブランド推進対策特別委員会

1 開催日時 令和2年1月23日(木) 14時00分～15時16分

2 開催場所 第二委員会室

3 説明員 商工観光労働部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 地域ブランド調査の結果と今後の取組の方向性について

委員からは、信楽焼など個別のブランドと滋賀がつながっていないように思うので、そこを結びつける工夫が必要である、琵琶湖は認知度が高いので、「ここ滋賀」でもっと琵琶湖のイメージを出していくべきである、ふるさと納税はまちを応援してもらう制度であり、返礼品も地元の特産品が多いので、市町と連携し、まちや特産品のPRにうまく利用されたい、などの意見が出された。

(2) 「ここ滋賀」からみえてきた販路拡大に向けた課題等について

委員からは、東京オリンピック・パラリンピックの開催で海外から人が集まるので、臨時的に県産品を販売できる場をつくってほしい、県産品の認知度、魅力度の向上とともにさらなる販路拡大に取り組み、地域の稼ぐ力につなげていくことが重要だと思うので、県産品の販路拡大に向けて物販施策の強化にしっかりと取り組まれない、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1 地域ブランド調査の結果と今後の取組の方向性について
- 2 「ここ滋賀」からみえてきた販路拡大に向けた課題等について